

AVAO BOD / AVAO BOD FAST

CE 0082

EN 361: 2002
EN 358: 1999
EN 813: 2008

Patented

(EN) Fall arrest harness, work positioning belt, seat harness.
(FR) Harnais antichute, ceinture de maintien, harnais cuissard.

WARNING

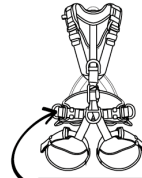
Activities involving the use of this equipment are inherently dangerous. You are responsible for your own actions and decisions.

- Before using this equipment, you must:
- Read and understand all Instructions for Use.
 - Get specific training in its proper use.
 - Become acquainted with its capabilities and limitations.
 - Understand and accept the risks involved.



FAILURE TO HEED ANY OF THESE WARNINGS MAY RESULT IN SEVERE INJURY OR DEATH.

Traceability and markings / Traçabilité et marquage



PETZL **AVAO BOD**

i **k**

c. **e.** **e.**

a. b. **j.**

CE 0082

a. Body controlling the manufacture of this PPE
b. Notified body that carried out the CE type examination
Apave Sudeurope SAS
8 rue Jean-Jacques Verrazza
Z.A.C. Saumathy-Séon - CS 60193
13322 MARSEILLE CEDEX CEDEX 16
N°0082

c. Traceability: **datamatrix** = product reference + individual number

e. Individual number

00 000 AA 0000

f. Year of manufacture
g. Day of manufacture
h. Control or name of inspector
i. Incrementation

j. Standards :

k. Carefully read the instructions for use

i. Model identification

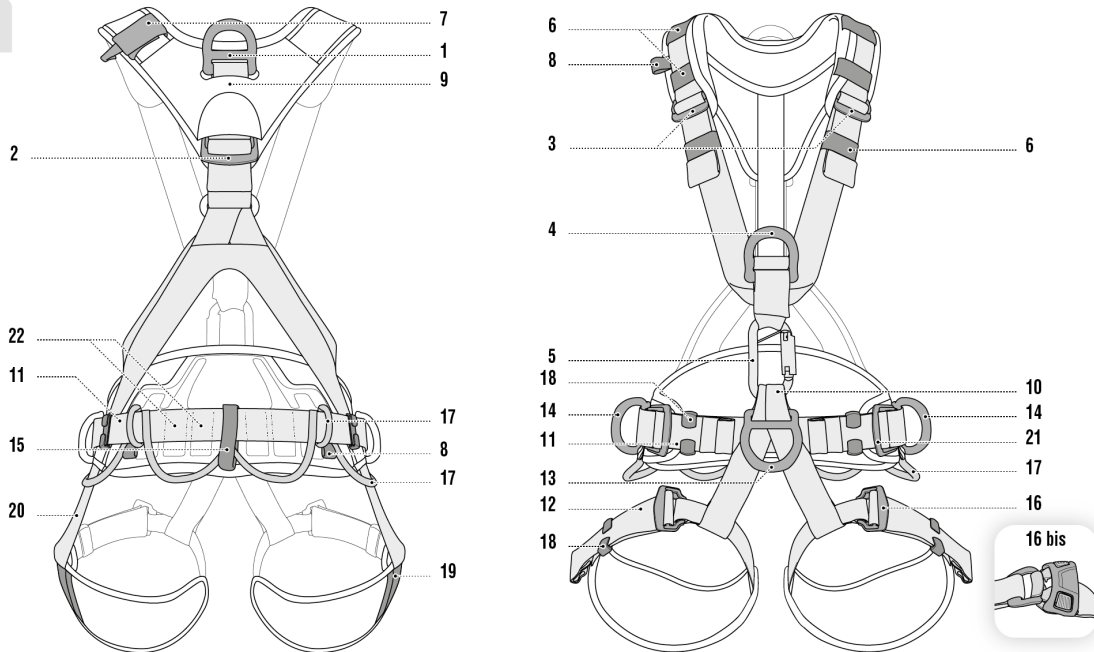
PETZL
ZI Cidex 105A
38620 Crolles
France

ISO 9001
© Petzl
Made in Romania

PETZL.COM

1. Field of application (text part) Champ d'application (partie texte)

2. Nomenclature Nomenclature



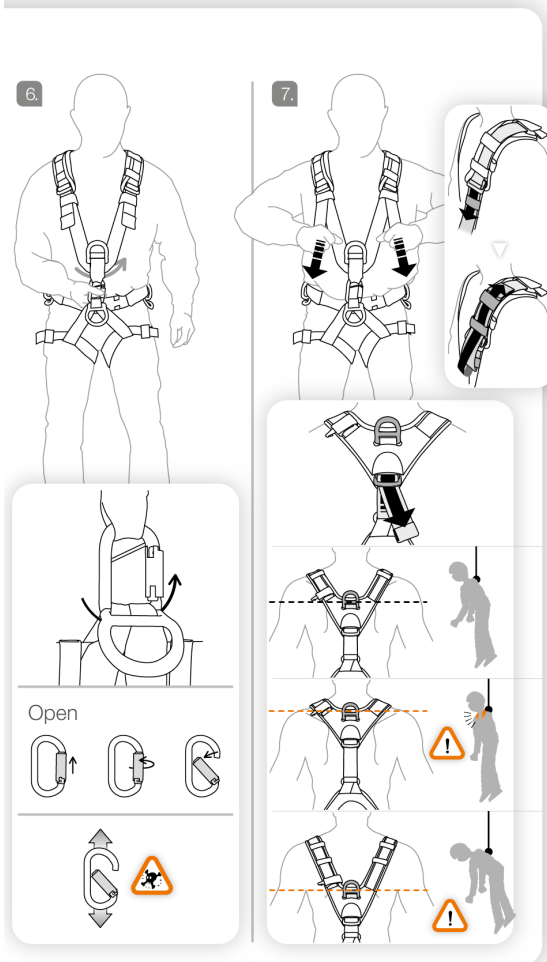
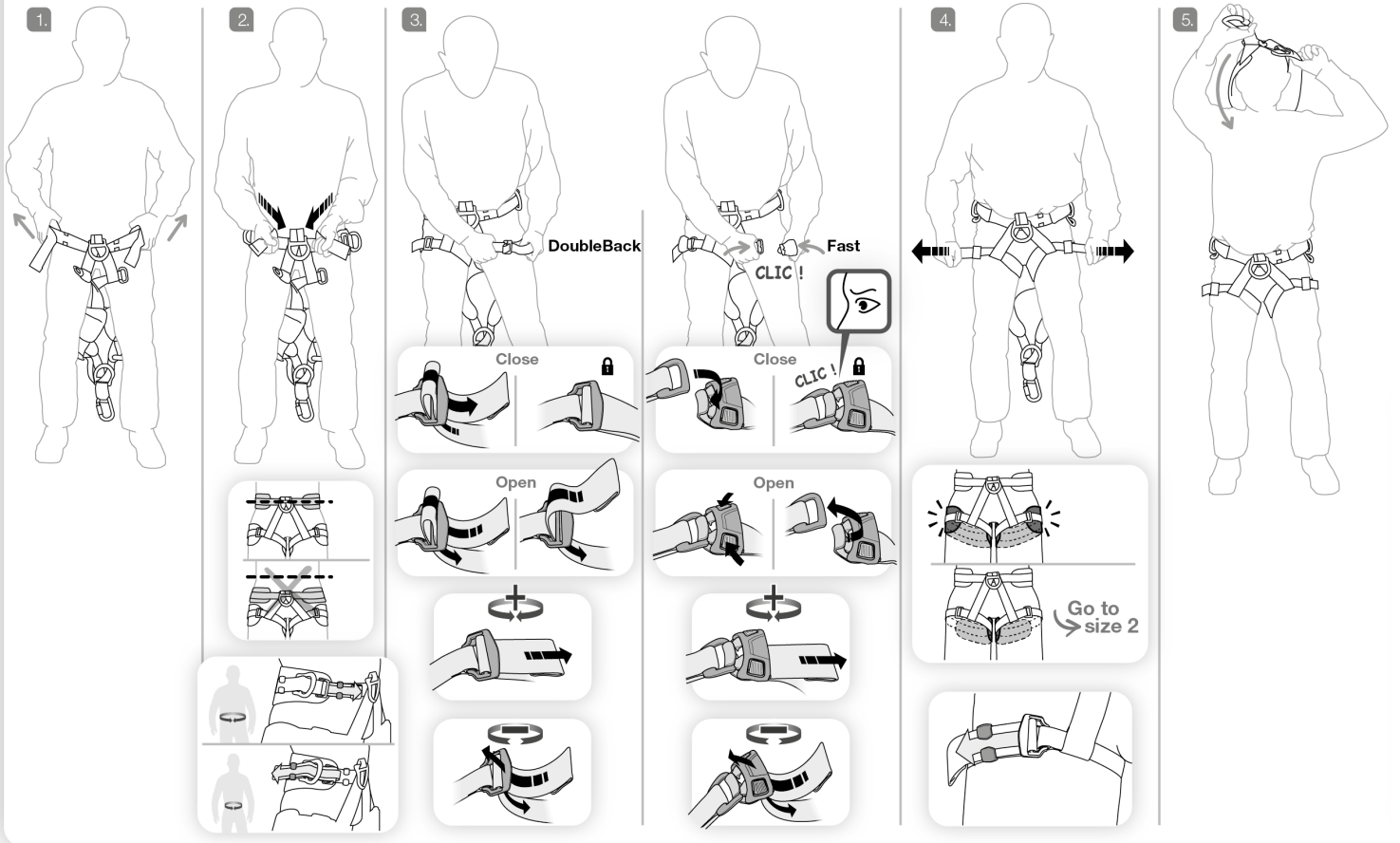
3. Inspection, points to verify Contrôle, points à vérifier

PPE checking
Vérification EPI
PETZL.COM

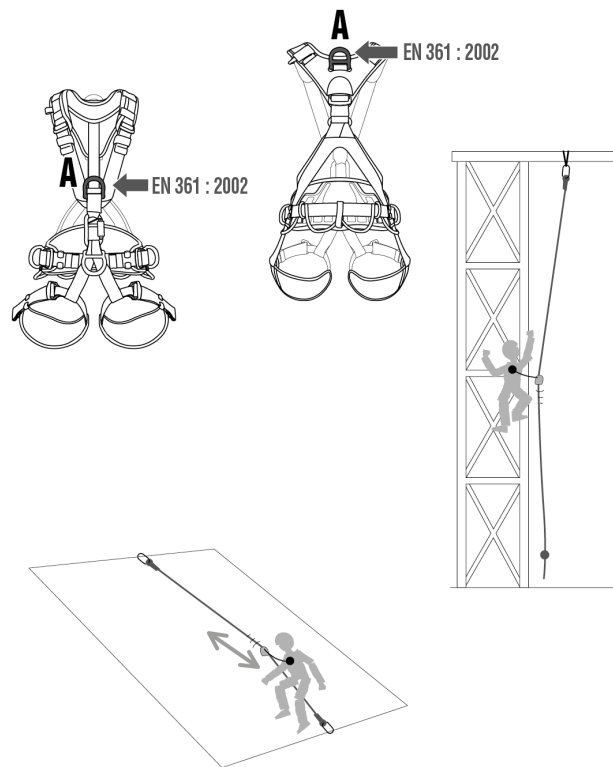


4. Compatibility (text part) Compatibilité (partie texte)

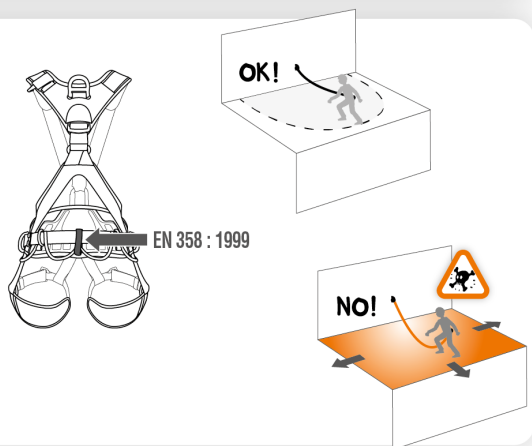
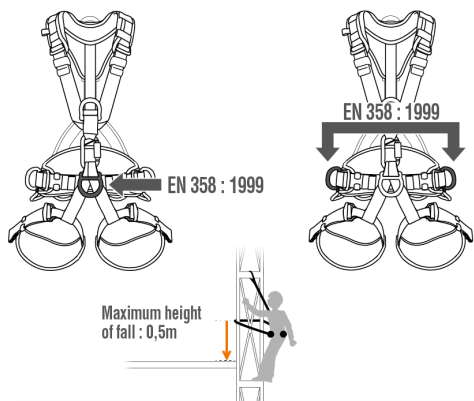
5. How to put the harness on
 Mise en place du hamais



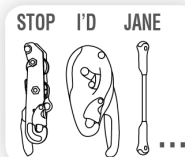
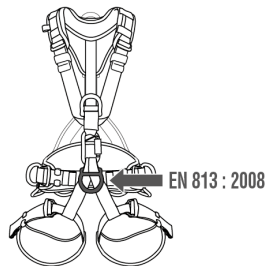
6. EN 361 : 2002 fall arrest harness
 Hamais antichute EN 361 : 2002



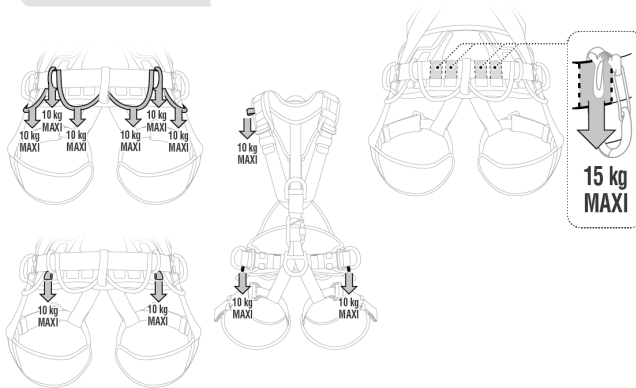
7. EN 358: 1999 harness for work positioning and restraint
 Hamais de maintien au travail et retenue EN 358: 1999



8. Seat harness EN 813: 2008
 Hamais cuissard EN 813: 2008



9. Equipment loops
 Porte-matériels



10. Petzl general information (text part)
 Généralités Petzl (partie texte)

AVAO BOD / AVAO BOD FAST

Taille 1

	A	B	C
	70 - 110 cm 27,5 - 39 inch	45 - 65 cm 18 - 25,5 inch	165 - 185 cm 65 - 73 inch

Taille 2

	A	B	C
	80 - 130 cm 31,5 - 51 inch	60 - 75 cm 24 - 29,5 inch	175 - 200 cm 69 - 79 inch

11. Additional information
 Informations complémentaires

A. Lifetime / Durée de vie

Serial n°
 XXX XX XXXX + 10 years ans

B. Markings
 Marquage



C. Acceptable T°
 T° tolérées

+ 80°C / + 176°F
 - 40°C / - 40°F

D. Precautions for use / Précautions d'usage



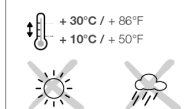
E. Cleaning - Disinfection / Nettoyage - Désinfection



F. Drying / Séchage



G. Storage - Transport
 Stockage - transport



H. Modifications - Repairs
 Modifications - Réparations



I. FAQ - Contact
 Questions - Contact



図に示された使用方法の中で、×印やドクロマークが付いていないものだけが認められています。

誤った方法や認められていない方法で使用すると、重度の傷害や死につながる場合があります。取扱説明書の中では、いくつかの例のみを掲載しています。最新の取扱説明書はウェブサイト(Petzl.com)で参照できますので、定期的に確認してください。疑問点や不明な点は(株)アルテリア (TEL 04-2968-3733) にご相談ください。

1.用途

本製品は個人保護用具 (PPE) です。高所での作業に使用するフォールアレストハーネス、ワークポジショニング及びレストレイン用ベルト、シットハーネス。本製品の限界を超えるような使用をしないでください。また、本来の用途以外での使用はしないでください。

責任

警告

この製品を使用する活動には危険が伴います。ユーザー各自が自身の行為、判断、及び安全の確保についてその責任を負うこととします。

使用前に必ず：

- 取扱説明書をよく読み、理解してください
- この製品を正しく使用するための適切な指導を受けてください
- この製品の機能とその限界について理解してください
- この製品を使用する活動に伴う危険について理解してください

これらの注意事項を無視または軽視すると、重度の傷害や死につながる場合があります。

この製品は使用方法を熟知して責任能力のある人、あるいはそれらの人から目の届く範囲で直接指導を受けられるのみ使用してください。

ユーザー各自が自身の行為、判断、及び安全の確保について責任を負い、またそれによって生じる結果についても責任を負うこととします。各自で責任がとれない場合や、その立場にない場合、また取扱説明の内容を理解できない場合は、この製品を使用しないでください。

2.各部の名称

- チェストハーネス：

(1) 背部アタッチメントポイント (2) 背部アタッチメントポイント調節バックル (3) 胸部アタッチメントポイント調節バックル (4) 胸部アタッチメントポイント (5) チェストハーネスとシットハーネスを接続するためのコネクタ (6) 伸縮性ストラップリテイナー (7) マジックテープ式のランヤードリテイナー (8) ツールホルダーループ (9) フォールインジケータ

- シットハーネス：

(10) チェストハーネスを接続するためのアタッチメントポイント (11) ウエストベルトストラップ (12) レググリーブストラップ (13) 腹部アタッチメントポイント (14) 側部アタッチメントポイント (15) 後部レストレイン用アタッチメントポイント (16) レググリーブ用ダブルバックル (16 bis) レググリーブ用ファストバックル (17) ギアルーブ (18) プラスチック製ストラップリテイナー (19) レググリーブアプティケーター (20) レググリーブとチェストハーネスをつなげるストラップ (21) ウエストベルト用ダブルバックル (22) CARITool 取付用スロット

主な素材：

ストラップ：ポリエステル
調節バックル：スチール
アタッチメントポイント、チェストハーネスとシットハーネスを接続するためのコネクタ：アルミニウム合金

3.点検のポイント

器具の状態は、ユーザーの安全に大きく関係します。ベツルは、十分な知識を持つ人物による綿密な点検を、少なくとも12ヶ月ごとに行うことをお勧めします (国や地域における法規や、使用状態によっても変わります)。www.petzl.com/ppe で説明されている方法に従って点検してください。点検の結果を記録してください。点検記録に含める内容：種類、モデル、製造者の連絡先、個別番号、製造日、購入日、初回使用時の日付、次回点検予定日、問題点、コメント、点検者の名前と署名。

毎回、使用前に

ハーネス

ウェビングのアタッチメントポイント部分、調節バックル部分、および縫製部分を点検してください。使用による切れ目や磨耗、熱や化学製品との接触等による損傷がないことを確認してください。切れている縫製糸がないことを特に注意して確認してください。ダブルバックルバックル、ファストバックルが正常に機能することを確認してください。フォールインジケータを点検してください。背部アタッチメントポイントに 400 daN を超える衝撃荷重がかかると、赤いフォールインジケータが見えます。フォールインジケータが見えているハーネスは、廃棄してください。

チェストハーネスとシットハーネスを接続するためのコネクタ

フレーム及びゲート、リベット、ロックグリップに亀裂や変形、腐食等がないことを確認してください。ゲートを開けて放すと、ゲートが閉まり、正しくロックできることを確認してください。ゲート上部のキーロックスロットに泥や小石等が詰まらないようにしてください。

使用中の注意点

この製品及び併用する器具 (連結している場合は連結部を含む) に常に注意を払い、状態を確認してください。システムの各構成器具が正しくセットされていることを確認してください。

4.適合性

この製品がシステムの中のその他の器具と併用できることを確認してください (併用できる = 相互の機能を妨げない)。本製品と併用する器具は、使用する国における最新の規格に適合してなければなりません (例：ヨーロッパにおけるコネクタの規格 EN 362)。

5.ハーネスの装着方法

- 余分なストラップは必ず折って平らにした状態でリテイナーにしまってください。
ファストバックルの機能を妨げる可能性があるため、小石、小枝、ウェビング等が挟まらないように注意してください。調節バックルが正しく締められていることを確認してください。

チェストハーネスとシットハーネスを接続するためのコネクタ

このコネクタにランヤードやエネルギーアブソーバーを取り付けることはできません。

注意：危険：コネクタは常にゲートを閉じ、ロックされた状態で使用しなければなりません。ゲートが開いた状態では、強度は大幅に低下します。
ゲートを指で押し、ロックされていることを確認してください。泥や砂、ペイント、氷、汚水等はロックシステムの機能を損なう危険性があります。

背部アタッチメントポイント位置の調節

初めて使用する際に調節してください。そうすることにより、以後調節する必要がなくなります。別の人に手伝ってもらうことにより、調節が容易になります。

体型にあわせて、背部アタッチメントポイントの位置を肩甲骨の位置と同じ高さになるように調節してください。

調節の確認

墜落の際に怪我をする危険を低減するため、ハーネスは体にぴったりとフィットするよう調節してください。
ハーネスが正しくフィットし、使用目的に見合う快適性が得られることを必ず確認してください。ハーネスを装着した状態で動いたり、装備を全て装着した状態で各アタッチメントポイントで吊り下がり、適切に調節されていることを確認してください。

6.フォールアレストハーネス EN 361：2002

墜落を止めるためのフルボディハーネス。EN 363 が定めるフォールアレストシステムを構成する用具の 1 つです。必ず EN 795 に適合したアンカー、EN 362 に適合したロックングカラビナ、EN 355 に適合したエネルギーアブソーバーと併用してください。

6A.胸部アタッチメントポイント

6B.背部アタッチメントポイント

フォールアレストシステム (例：モバイルフォールアレスター、エネルギーアブソーバー、その他 EN 363 で定められているシステム) に連結する場合は必ずこれらのアタッチメントポイントを使用してください。区別しやすくするため、これらのアタッチメントポイントには「AJ」の文字が刻印されています。

クリアランス：ユーザーの下の障害物のない空間

墜落した際に途中で障害物に接触することを回避するため、ユーザーの下には必ず十分なクリアランスを確保してください。必要なクリアランスを算出する方法は、フォールアレストシステムを構成するその他の器具 (エネルギーアブソーバー、モバイルフォールアレスター等) の取扱説明書に記載されています。

7.ワークポジショニング及びレストレイン用ベルト (EN 358：1999 適合)

これらのアタッチメントポイントは、吊り下がった状態で体を支えて作業位置で安定した体勢をとる (ワークポジショニング)、または墜落の可能性がある場所にユーザーが侵入できないよう行動範囲を制限する (レストレイン) ために使用します。レストレインまたは落下距離が 0.5 m を超えないワークポジショニングにのみ使用できます。これらのアタッチメントポイントは、フォールアレストの目的で使用することはできません。状況に応じて、ワークポジショニングやレストレインシステムに加えて、共同の確保システム (手すり、安全ネット等) や個人用のフォールアレストシステムを併用する必要があります。

7A.腹部アタッチメントポイント

7B.側部アタッチメントポイント

両側部のアタッチメントポイントは、必ずワークポジショニングランヤードで連結して使用してください (U字吊り)。

7C. 後部レストレイン用アタッチメントポイント

このアタッチメントポイントは、レストレインシステムを連結する目的でのみ使用できます。作業中も常にシステムの有効性を確認してください (長さ等の調節や連結箇所を確認してください)。

8.シットハーネス：EN 813：2008

腹部アタッチメントポイント

最大使用荷重：140 kg
ロープアクセス及びワークポジショニング用にデザインされています。
腹部アタッチメントポイントは、下降器やワークポジショニングランヤード等の接続に使用します。
フォールアレストシステムとの連結には使用しないでください。

9.ギアルーブ

ギアルーブは器具を取り付けるためにのみ使用してください。警告：危険：ギアルーブは、ヒレイ、懸垂下降、ロープの連結、自己確保には絶対に使用しないでください。

10.補足情報

- ユーザーは、この製品の使用中に問題が生じた際にすみやかに対処できるよう、レスキュープランとそれに必要となる装備をあらかじめ用意しておく必要があります。
- システム用のアンカーは、ユーザーの体より上にとるようにしてください。アンカーは、最低でも 12 kN の強度を持ち、EN 795 の要求事項を満たしていなければなりません。
- フォールアレストシステムでは、墜落した際に地面や障害物に衝突することがないよう、毎回使用前に十分なクリアランスがユーザーの下に確保されていることを確認する必要があります。
- 墜落距離を短くし、危険を少なくするため、アンカーが適切な位置に設置されていることを確認してください。
- フォールアレストシステムで身体のサポートに使用できるのは、フォールアレストハーネスのみです。
- 複数の器具を同時に使用する場合、1 つの器具の安全性が、別の器具の使用によって損なわれることがあります。
- 警告：製品がざらざらした箇所や尖った箇所ですすれないように注意してください。
- ユーザーは、高所での活動が行える良好な健康状態にあることが必要です。警告：ハーネスを着用して動きの取れない状態のまま吊り下げられると、重度の傷害や死に至る危険性があります。
- 併用するすべての用具の取扱説明書をよく読み、理解してください。
- 取扱説明書は、製品と一緒にユーザーの手に届かなければなりません。また、取扱説明書は製品が読める国の言語に訳されていない必要があります。
- 製品に記載されたマーキングが読めなくなるように注意してください。

廃棄基準：

警告：極めて異様な状況においては、1 回の使用で損傷が生じ、その後使用不可能になる場合があります (劣悪な使用環境、海に近い環境での使用、鋭利な角との接触、極端な高/低温度での使用や保管、化学薬品との接触等)。
以下のいずれかに該当する製品は以後使用しないでください：
- プラスチック製品または繊維製品で、製造日から10年以上経過した。
- 大きな墜落を止めた、あるいは非常に大きな荷重がかかった。
- 点検において使用不可と判断された。製品の状態に疑問がある。
- 完全な使用履歴が分らない。
- 該当する規格や法律の変更、新しい技術の発達、また新しい製品との併用に適さない等の理由で、使用には適さないと判断された。
使用しなくなった製品は、以後使用されることを避けるため廃棄してください。
アイコン：
A. 耐用年数：10年 - B. マーキング - C. 使用温度 - D. 使用上の注意 - E. クリーニング / 消毒 - F. 乾燥 - G. 保管 / 持ち運び - H. メンテナンス - I. 改造 / 修理 (パーツの交換を除き、ベツルの施設外での製品の改造および修理を禁じます) - J. 問い合わせ

3年保証

原材料及び製造過程における全ての欠陥に対して適用されます。以下の場合には保証の対象外とします：通常の磨耗や傷、酸化、改造や変更、不適切な保管方法、メンテナンスの不足、事故または過失による損傷、不適切または誤った使用方法による故障。

トレーサビリティとマーキング

a. この個人保護用具の製造を監督する公認機関 - b. CE適合評価試験公認機関 - c. トレーサビリティ：データマトリクスコード = 製品番号 + 個別番号 - d. 直径 - e. 個別番号 - f. 製造年 - g. 製造日 - h. 検査担当 - i. 識別番号 - j. 規格 - k. 取扱説明書をよく読んでください - l. モデル名

X 표시나 해골 밑에 두 개의 뼈(죽음의 상징)가 나타나 있지 않는 그림의 기술만을 허용한다.
 검증되지 않은 기술을 사용하면 심각한 부상이나 사망을 초래할 수 있다. 사용 설명서에는 몇 가지만이 설명되어 있다. 이 문서의 최신 버전은 Petzl.com 웹사이트를 정기적으로 방문하여 확인한다.
 이 문서를 이해하는데 어려운 점이냐 의문점이 있으면 (주) 안나투르노로 연락한다.

1. 적용 분야

개인 보호 장비 (PPE).
 작업 위치 확보 및 고소 작업용 제한 벨트 및 하단 벨트를 위한 추락 제동 전신 안전벨트.
 본 제품은 자체 강도 이상으로 힘을 가해서는 절대 안되며 제작 용도 이외의 다른 목적으로 사용되어서는 안된다.

책임

주의사항
이 장비의 사용과 관련된 활동은 위험성이 내재되어 있다. 자신의 행동이나 결정, 그리고 안전에 대한 책임은 사용자에게 있다.

이 장비를 사용하기 전에, 반드시 알아야 할 사항:
 - 사용에 관한 모든 설명서를 읽고 이해하기.
 - 장비의 적합한 사용을 위한 구체적인 훈련받기.
 - 장비의 사용법과 사용 한도에 대해 숙지하고 친숙해지기.
 - 관련된 위험을 이해하고 숙지하기.

이런 경고를 유념하지 않으면 심각한 부상이나 사망을 초래할 수 있다.

이 장비는 전문가와 책임질 수 있는 사람만이 사용할 수 있고, 전문가의 직접적이고 눈으로 볼 수 있는 통솔 아래 사용되어야 한다.
 행동이나 결정, 그리고 안전에 대한 책임은 사용자에게 있으며 결과물에 대해 예측할 수 있어야 한다. 모든 위험을 책임질 능력이 없거나 그런 위치에 있지 않다면, 그리고 사용설명서를 충분히 이해하지 못했다면 본 장비를 사용하지 않는다.

2. 부분명칭

-상단 안전벨트:

(1) 등쪽 연결 지점, (2) 후면 등쪽 조절 버클, (3) 앞쪽 복부 지점 조절 버클, (4) 복부 연결 지점, (5) 상단-하단 안전벨트 연결장치, (6) 신축성있는 보관부분, (7) 랜야드 장리를 위한 벨트로 보관 부분, (8) 장비 홀더 루프, (9) 추락 제동 표시.

-하단 안전벨트:

(10) 상단-하단 안전벨트 연결장비를 위한 천으로 제작된 부착부분, (11) 허리벨트 스트랩, (12) 다리 고리 스트랩, (13) 복부 연결 지점, (14) 허리벨트 측면 연결 지점, (15) 뒤쪽 제한 연결 지점, (16) 다리고리용 더블백 조절 버클, (16 bis) 다리고리용 패스트 신축 버클, (17) 장비걸이, (18) 플라스틱 보관 부분, (19) 다리고리 보관 부분, (20) 다리고리-상단 안전벨트 연결 스트랩, (21) 더블백 허리벨트 조절 버클, (22) CARITOOL 홈.

사용 재질.

스트랩: 폴리에스터.
 조절버클: 스틸
 연결 지점 및 앞쪽 상단-하단 안전벨트 연결장치: 알루미늄 합금

3. 검사 및 확인사항

사용자의 안전을 위해 장비의 온전한 상태가 중요하다. 폐출은 적어도 일년에 한 번 이상 전문가의 세부 검사를 받을 것을 권장한다(사용 국가의 현재 규정과 사용자의사용 환경에 따를 것). 폐출의 웹사이트 www.petzl.com/ppe 에 기록된 절차를 따른다. PPE 장비 서식에 유형, 모델, 제조자 정보, 일련번호 또는 개별 번호, 제조일, 구매일, 최초 사용일, 검사 내용, 문제점, 검사관의 이름 및 서명 등의 PPE 검사 결과를 기록한다.

매번 사용 전에

안전벨트

연결고리와 조절버클에서 웨빙 상태, 웨빙의 박음질 상태를 잘 확인한다.
 웨빙의 절단, 마모, 사용상 또는 열, 화학제품 등으로 인한 손상된 부분이 있는지 확인한다. 특히, 박음질된 실이 끊기거나 절단된 부분이 있는지 유심히 관찰한다.
 더블백과 패스트 버클이 잘 작동되는지 확인한다. 추락 제동 표시를 체크한다. 등쪽 부착 지점이 400 daN 이상의 충격을 지탱하게 되면 적색이 보인다. 만일 추락 제동 표시가 보이는 경우 본 안전벨트를 폐기해야 한다.

상단-하단 안전벨트 연결장치

몸체, 개폐구, 리벳, 잠금달개에 갈라지거나, 변형, 부식된 부분이 있는지 확인한다. 개폐구를 열어 정확히 닫히고 잠기는지 확인한다. 키락 홈(개폐구)에 이물질이 끼이지 않도록 한다(오물, 자갈 등).

사용 도중

제품의 상태와 장치에 연결된 다른 장비와의 연결 부분을 정기적으로 검사하는 것이 매우 중요하다. 장치에 연결된 모든 장비들이 잘 연계되어 정확한 위치에 놓여 있는지 확인한다.

4. 호환성

본 제품이 사용시 다른 장비와 호환 되는지 확인한다 (호환이 된다 = 순기능적 상호작용).
 본 안전벨트와 함께 사용되는 장비는 사용 국가의 현재 기준에 부합되어야 한다(예, EN 362 카라비너).

5. 안전벨트 착용 방법

- 보관 부분에 여분의 웨빙(평평히 접힘)을 정확히 보관할 수 있음.
 FAST 버클의 작동을 방해할 수 있는 이물질이 끼이지 않도록 조심한다(자갈, 나뭇가지, 웨빙...). 버클이 적절히 조여졌는지 확인한다.
상단-하단 안전벨트 연결장치

절종과 충격 흡수 장비 연결용으로 사용하지 말라.
 주의 경고: 반드시 개폐구가 닫히고 잠긴 상태에서 사용되어야 한다. 개폐구가 열린 상태에서는 그 강도가 상당히 줄어든다.
 자신의 손으로 눌러 개폐구가 잘 잠겨졌는지를 체계적으로 확인한다. 진흙, 모래, 페인트, 얼음, 오수와 같은 오염 물질은 자동 잠금 장치의 작동을 방해할 수 있다.

등쪽 부착지점 초기단계 조절

처음 안전벨트 착용시 한번만 조절해 두면 된다. 다른 사람의 도움을 청해 조절한다.
 개인의 체형과 사이즈에 맞추어 길이를 조절하고 어깨의 평평한 곳에 더블백 버클을 둔다. 사용자의 체형과 사이즈에 적합하게 등쪽 연결 지점의 위치를 조절한다. 어깨뼈 위치에 맞게 맞춘다.

조절 및 매달리기 실험

추락이 발생할 경우를 대비하여 부상을 줄이기 위해 안전벨트를 꼭 맞게 조절해야 한다.
 안전벨트가 몸에 잘 맞는지, 의도한 사용에도 충분한 편안함을 제공하는지 확인하기 위해서는 각 부착지점에 개인의 장비를 착용하여 안전대를 착용한채로 이리저리 움직여 보거나 매달려 본 후(매달리기 테스트), 적절하게 조절한다.

6. 추락 방지 안전대 EN 361: 2002

추락 방지용 전신 안전벨트, EN 363 기준에 따른 추락 방지 장치의 구성 요소(개인 추락 방지 장치). 반드시 EN 795 확보물, EN 362 잠금 카라비너, EN 355 충격 흡수 장비와 함께 사용해야 한다.

6A. 흉부 부착 지점

6B. 뒤쪽 부착지점

추락 제동 장치를 연결하기 위해 가슴 부착지점을 사용한다(예, 이동식 추락 방지대, 충격 흡수 장비, 및 EN 363 기준에 맞는 그 밖의 장비 등). 부착지점이라는 것을 확인하기 위해, 각 지점에 'A' 문자로 표기해 둔다.

이격거리: 사용자 아래의 여유 공간 길이

사용자 아래의 이격거리는 추락이 발생한 경우에 어떤 장애물과도 부딪치지 않도록 충분해야 한다. 이격거리를 계산하는 구체적인 상세설명은 다른 구성 제품(충격 흡수 장비, 이동 추락 방지대)을 위해 기술 상세설명서에서 찾아볼 수 있다.

7. EN 358: 작업 위치 확보와 이동 제한용 1999 안전벨트

이 부착지점은 사용자의 위치를 작업대에 유지시켜주거나 추락이 가능한 곳으로 들어가는 것을 예방하기 위해 제작되었다. 부착지점은 반드시 이동제한이나 작업위치 확보 장치용으로만 사용해야한다. 최대 추락 높이: 0.5 m. 추락 방지용으로 제작된 것이 아님을 명시한다. 추락 방지 장치와 함께 작업 위치 확보 및 이동 제한을 추가할 필요가 있을 수도 있다.

7A. 복부 부착지점

7B. 허리벨트 측면 연결 지점

허리 벨트에 의한 편안한 지지를 위해 두 개의 측면 연결 지점을 위치 확보 침줄과 연결하여 항상 함께 사용한다.

7C. 뒤쪽 이동 제한 부착지점

후면 허리벨트 연결지점은 사용자가 추락 가능한 지역으로 들어가는 것을 방지하는 제한 시스템의 연결을 위해 제작되었다.
 사용 중 시스템의 효율성을 정기적으로 확인한다(조절 및 연결 부분).

8. 하단 안전벨트: EN 813: 2008

복부 부착지점

정사적인 최대 하중: 140 ka.
 로프에서 수평 이동 및 작업 위치 확보용으로 제작.
 이 복부 고리는 하강기, 위치확보 침줄 또는 전진 침줄을 부착하기 위해서 사용된다.
 이 부착지점은 추락 방지 장치에 연결하여 사용할 수 없다.

9. 장비걸이

장비걸이는 장비를 거는 것 이외의 용도로 사용하지 않는다.
 위험 경고, 절대 장비고리를 확보용, 하강용, 확보 설치 걸이, 또는 다른 사람을 확보할 때 사용하지 않는다.

10. 추가 정보

- 장비 사용 도중에 우연히 부딪치게 될 위기에 대비하여, 반드시 신속하게 이행할 수 있는 구조 계획과 방법을 가지고 있어야 한다.
 - 장치의 확보 지점은 사용자 위치보다 위에 설치되어야 하고, 반드시 EN 795 규정의 요건을 충족해야 한다 (최소강도 12 kN).
 - 추락 제동 시스템에서, 매번 사용 전 지면에 충돌하거나 추락 시 방해물을 피하기 위해 사용자 아래로 필요한 이격거리를 확인하는 것은 필수이다.
 - 위험 및 추락 높이를 제한하기 위해 확보지점이 정확히 위치하고 있는지 확인한다.
 - 추락 제동 안전벨트는 추락 제동 시스템에서 사용자의 신체를 지탱하는 장비로만 사용된다.
 - 여러 개의 장비를 함께 사용할 때, 한 가지 장비의 안전 성능이 다른 장비의 작동과 연관되어 있다면 위험한 상황을 불러올 수 있다.
 - 경고, 장비가 거친, 날카로운 표면에 마찰되지 않도록 주의한다.
 - 사용자는 고소 활동시 신체적 문제가 없어야 한다. 경고, 안전벨트에서 자력으로 행동할 수 없는 상태로 매달리는 것은 심각한 부상이나 사망을 초래할 수 있다.
 - 이 제품과 함께 사용되는 각 장비의 사용 설명서를 반드시 주의깊게 읽어본다.
 - 사용설명서는 장비가 사용되는 나라의 언어로 제공된다.
 - 제품의 마킹은 알아볼 수 있는 상태여야 한다.
- 장비 폐기 시점.**

경고: 제품의 수명은 제품의 형태, 사용 강도 및 사용 환경에 따라 단 한번의 사용으로도 줄어 들 수 있다 (거친 환경, 날카로운 모서리, 극한의 기온, 화학 제품 등). 다음과 같은 상태에서는 제품 사용을 중단한다.
 - 플라스틱이나 섬유 재질의 장비가 최소 10 년 사용되었을 경우.

- 심한 추락이나 하중을 받은 적이 있는 경우.
- 검사에 통과하지 못한 경우. 장비의 보존상태가 의심되는 경우.
- 장비에 대한 기록을 전혀 모를 경우.
- 적용 규정, 기온, 기술의 변화 또는 다른 장비와 호환되지 않는 경우 등.
- 장비가 다시 사용되는 일이 없도록 폐기할 것.

제품 참조:

A. 수명: 10 년 - B. 마킹 - C. 허용 온도 - D. 사용자 사항 - E. 세탁/살균 - F. 건조 - G. 보관/운반 - H. 제품 관리 - I. 수리/수선 (폐출 시설 외부에서는 부품 교체를 제외한 수리 금지) - J. 문의사항/연락

3년간 보증

원자력 또는 제조상의 결함에 대해 3년간의 보증기간을 갖는다. 제외: 일반적인 마모 및 찌김, 산화, 제품 변형 및 개조, 부적절한 보관, 올바르게 않은 유지 관리, 사용상 부주의, 제작 용도 이외의 사용 등.

추적 가능성과 제품 부호

a. 본 PPE 장비 제조 인증 기관 - b. CE 유형 시험 수행 기관 - c. 추적 가능성: 데이터 매트릭스 = 제품 코드 + 개별 번호 - d. 직경 - e. 일련 번호 - f. 제조 년도 + g. 제조일자 - h. 제품 검사자 이름 - i. 제품일련번호 - j. 기준 - k. 사용 설명서를 주의깊게 읽는다 - l. 모델 확인

CN

只有图中没有被划掉和/或没有被标记骷髅符号的技术被授予。未授权的技术可能会导致严重受伤甚至死亡。说明中仅仅展示了少部份可使用的方**式**。定期查阅Petzl.com网页以找寻最新版本的使用指南。如果您有任何疑问或对于理解这些文件有困难的话，请联系Petzl。

1.应用范围

个人防护装备（PPE）。防坠落全身安全带，高空作业使用：工作定位、约束带和座椅背带。该产品使用时不可超出其负荷限制，也不可用于设计之外的用途。

責任

警告

凡涉及使用此装备的活动都具有一定危险性。

您应对个人的行动，决定和安全负责。

在使用此装备前，您必须：

- 阅读并理解全部使用指南。
- 针对其正确使用方法进行特定训练。
- 熟悉产品的性能及使用限制。
- 理解并接受所涉及的危险。

上述警告一旦忽视将有可能造成严重伤害甚至死亡。

该产品必须由有能力且负责任的人来使用，或在有能力且负责任的人直接或间接监督下使用。您应对个人的行动，决定和安全负责并承担后果。如果您不能对该责任负责或无法完全理解此说明，那么不要使用此装备。

2.部件名称

- **胸式安全带**：

(1) 背部连接点，(2) 后背连接带调节扣，(3) 前胸连接带调节扣，(4) 胸部连接点，(5) 胸带与座式安全带连接扣，(6) 弹性束带，(7) 用于固定挽索的Velcro 贴，(8) 工具挂环，(9) 坠落制停指示器。

- **座式安全带**：

(10) 胸带与座式安全带连接扣的软连接点，(11) 腰带，(12) 腿环带，(13) 腹部连接点，(14) 腰带侧部连接点，(15) 后部限制连接点，(16) 腿环DoubleBack调节扣，(16 bis) 腿环FAST快速连接扣，(17) 装备环，(18) 塑料固定器，(19) 腿环固定器，(20) 腿环胸带连接带，(21) 腰部DoubleBack调节扣，(22) CARITOOL槽。

主要材料：

- 扁带：聚酯纤维。
- 调节扣：钢。
- 连接点和胸带与座式安全带连接扣：铝合金。

3.检测，检查要点

您的安全与您装备的状态有着密不可分的关系。Petzl建议每12个月由一个有资质的人进行细致检查(根据您的所在国的要求和使用情况)。请根据 www.petzl.com/ppe 所描述的过程进行检查。在您的PPE检查表格中记录: 类型, 型号, 制造商联系方式, 序列号或独立编码, 日期: 生产日期, 购买日期, 第一次使用日期, 下一次检查周期; 问题, 评论, 检查者姓名和签名。

每次使用前

安全带

检查挂点，调节卡扣及安全缝线附近扁带的状态。检查扁带是否存在因使用，暴露于高温和与化学品接触过而导致的刺痕，磨损和损坏等状况。尤其要仔细检查是否存在线头。检查DoubleBack 和 FAST扣是否操作正常。检查坠落制停指示器。如果背部连接点遭受到大于400 daN的冲击力，该指示器将显示出红色。当坠落制停指示器可见时，该安全带即可淘汰。

胸带与座式安全带连接扣

确保锁身、锁门、铆钉以及上锁套没有任何裂纹，变形，侵蚀等。打开锁门并检查它能否关闭，锁上。Keylock凹槽不可被任何外物所阻塞（污垢，小石块等）。

每次使用时

定时掌握产品状况以及与其他产品的联接部份状况至关重要。确保系统内所有装备均互相正确连接。

4.兼容性

验证该产品在工作时与其他组件的兼容性(兼容性 = 良好的功能交互)。与安全带配合使用的设备必须符合您在国家的现行标准(如，EN 362锁扣标准)。

5.如何穿上安全带

- 确定正确的将多余扁带放(折叠)在约束带中。小心外物可能妨碍FAST扣的运作(例如小石，沙砾，衣物...)。验证调节卡扣是否正确系紧。

胸带与座式安全带连接扣

不要用它连接一条挽索或势能吸收器。注意危险：连接器的闸门必须时常关闭及锁上。如果它的闸门是打开的话，它的拉力会大大降低。

通过用手按下锁门来检查锁门是否安全锁紧。污染物例如泥污，沙砾，油漆，冰块，污水等 可阻止上锁系统的正常操作。

背部系缚点的基本调校

调校应该只在第一次穿上时一次过调校。调整时请其他人帮忙。调整背部连接点与身高体型相称：与肩胛同高。

调校和悬吊测试

安全带必须调校至合身以减轻下坠时受伤。你需要移动身体及带同工具在安全带之内(悬吊测试)以不同的系缚点悬吊以确保安全带合身，安全带能提供足够的舒适度去从事所需的工作，这便是良好的调校。

6.防下坠安全带EN 361: 2002

全身防下坠安全带，是根据EN 363 标准的防下坠设备的一个组件(个人防下坠系统)。它必须与 EN 795 确定点，EN 362 上锁安全扣，EN 355 势能吸收器等一同使用。

6A.胸部连接点

6B.背部连接点

只有这种连接点可用作连接一个防坠落系统，例如一个可携式防坠落器，一个势能吸收器，或在EN 363标准下的其他系统。为方便识别，这些连接点均被标示了字母“**A**”。

净空距离: 使用者下自由空间

使用者下方必须有足够的净空距离防止其在坠落时碰撞到任何障碍物。计算净空的详尽资料可在其他部件的使用说明书内找到(势能吸收器，防坠器)。

7.EN 358: 1999 工作定位和限制前进安全带

这些连接点是设计用于将使用者固定在工作站，或防止使用者进入有坠落可能的地带。这些连接点只可用于连接一个限制前进和固定工作位置系统，最大的下坠高度: 0.5 m。这些连接点并非设计用于防止坠落用途的。必要时在维持工作位置或限制前进系统之外加一个集体或个人防坠落系统。

7A.腹部连接点

7B.腰带侧部连接点

总是使用一条定位挽锁连接两侧连接点，可使腰带提供更舒适的支撑。

7C.后部限制连接点

该连接点的设计用途仅为防止工人进入有坠落可能的地带。在使用中定期检查系统的效率(调整及连接部件)。

8.座式安全带: EN 813: 2008

腹部连接点

最大负重: 140公斤。设计用于绳索前进和工作定位。使用这腹环连接到一个下降器；定位挽锁或前进挽索。该连接点不可用于连接防坠落系统。

9.装备环

工具环只能用于悬挂工具用途。危险警告，工具环决不能作保护，下降，连接或制停他人用途。

10.补充信息

- 您必须制定一个救援方案并且能够快速实施以使用该装备遭遇困难时使用。- 系统的固定点应该置于用者之上的位置，而且应符合EN 795标准(最小拉力为12 kN)。

- 在一个防坠落系统中，在每次使用前有必要检查在使用者下方是否留有足够的净空距离，从而避免在坠落时与地面或阻碍物发生任何碰撞。
- 确保固定点位于正确的位置，从而减少坠落危险时缩短坠落高度。
- 防坠落安全带是防坠落系统中唯一可用来支撑身体的装备。
- 当多个装备组合在一起使用时，一件装备的安全功能可能会影响另一件装备的安全功能从而导致危险情况的出现。
- 警告，防止该产品与粗糙面或尖锐物直接摩擦。
- 使用者的身体条件必须适合高空作业。警告，过长时间悬吊于安全带上可能导致严重的受伤甚至死亡。
- 任何装备在与此装备一同使用时，必须严格遵守其使用说明。
- 使用指南必须以产品使用国家的语言提供给使用者。
- 确保产品上的标记清晰可见。

何時需要淘汰您的裝備:

注意：一次意外事故可能导致产品在首次使用后即被淘汰，这取决于使用类型，使用强度及使用环境（严酷的环境，海洋环境，尖锐边缘，极限温度，化学产品等）。

产品在经历以下情况后必须淘汰：

- 塑料或纺织产品自生产之日起已超过10年。
- 经历过严重冲击（或负重）。
- 无法通过产品检测。您对其安全性产生怀疑。
- 您不清楚产品的全部使用历史。
- 因为法律，标准，技术或其它装备不兼容等问题而不得不淘汰。
- 销毁淘汰的装备以防将来误用。

圖標：

A. 壽命；**10年** - **B. 標記** - **C. 使用溫度範圍** - **D. 使用注意** - **E. 清潔/消毒** - **F. 乾燥** - **G. 儲存/運輸** - **H. 維護** - **I. 改裝/修理** (不能在Petzl以外的地方修理，除了更換零件) - **J. 問題/聯絡**

3年質保

针对材料或生产上的缺陷。例外: 正常的磨损，撕裂，氧化，自行改装或改良，不正确存放和维护，使用疏忽或用于非该产品设计之用途。

追蹤性及標示

a. 颁发此PPE产品生产许可的机构 - b. 进行CE测试的机构 - c. 追踪: 信息 = 型号 + 序列号 - d. 直径 - e. 序列号 - f. 生产年份 - g. 生产日期 - h. 控制或检查员名称 - i. 增量 - j.标准 - k.仔细阅读说明书 - l.型号

